

夢をえがこう 自分をえがこう 嶮山あったか ハーモニー

横浜市立嶮山小学校

TEL: 902-7161,7162

FAX: 904-4254

平成 30 年 9 月 28 日

嶮山小通信

10 月号

ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kenzan/>

校長 山口 昭代

「はばたき」に思う

校長 山口 昭代

10月13日の運動会に向けての準備や練習がいよいよ今週から始まりました。しかし、意気揚々とスタートした、その出鼻をくじかれるように「大型で非常に強い台風24号」の情報と、降り続く雨に、子どもたちも何となく気持ちが晴れない様子です。去年は、雨と台風に見舞われ、平日開催となってしまった運動会。今年こそ、秋晴れの、高く澄み渡る空の下、307人の子どもたちが、「笑顔と本気」で躍動し、その気持ちよさを、思う存分に実感できる運動会をと願わずにいられません。

まもなく前期が終了します。4月から夏休みをはさんで約半年が過ぎました。子どもたちはいま、それぞれの学年でのやりがいや満足感、充実感をもって自分やクラスの振り返りをを行っている最中であると思います。6年生には6年生の、1年生には1年生の「自分を見つめる、振り返る」内容があると思いますが、この作業はとても有意義で、学ぶ意欲や主体性の伸長のために欠かせないものだと感じます。

担任は、日々、子どもたち自身に、自己評価できる力を育てることに努めています。また、その機会の一つとして「はばたき」があります。

終業式の教室では担任が一人ひとりの子どもと、「はばたき」をはさみ、面談しながら言葉を伝えていきますが、時には「はばたき」を手にし、席に戻るや否や、大声でABCの数を数えて「勝った！！」「負けた！！」と大騒ぎし、それ以外のことには関心なし、という子どもの姿を目にすることがあります。

そのような時、担任はいつでも、ABCの数が問題なのではなく、ましてや他の友達と競うことでもない。自分がこの期間、学校生活、学習のすべて、友達との関係等に、どんな取り組みを継続してきたのかというプロセスの振り返りを真剣にして欲しい。そして「努力したことは、成果につながっていくんだ」というよさを実感できるように、また、その子が自分の強みや実績に着目できるように、考えて言葉をかけています。ご家庭でも、ぜひ同じ視点で、子どもたちの前向きな歩みを、心を込めて褒めてくださればうれしく存じます。

適切な目標をもち、学習の状況を適時に振り返らせることの繰り返しによって、子どもたちは「満足感」や「自分で自分を励ましながら学び続ける力」を身につけます。ひいては、それが「夢をえがく・自分をえがく」という嶮山小の教育目標の実現に迫っていくことなのだと信じます。そしていつでも、どんなときでも、「嶮山あったかハーモニー」を豊かに美しく奏でたい！と思います。

保護者、地域、関係のみなさま、10月も、どうぞよろしく願いいたします。